

登山家の叔父の没後 43 年、甥が 5895m のキリマンジャロ登頂成功 ～ネパールのダウラギリ山で雪崩に飲まれた叔父を偲ぶ登山～



はじめまして、前橋市在住の小林真樹（まさき）と申します。去る 11 月 30 日、タンザニアにある独立峰としては世界最高峰、5895m の「キリマンジャロ」に登頂しました。無事に下山～帰国しましたのでお知らせいたします。

私の叔父（父親の弟）小林清（きよし）は 1978 年 9 月、ヒマラヤ山脈の一角「ダウラギリ」で雪崩に飲まれこの世を去りました（享年 28）。世界的登山家の山田昇さん率いる「群馬県山岳連盟隊」の一員として、約 6000m 地点における隊員 4 名道連れとなる遭難死でした。

当時私は 4 歳。叔父の顔は全く記憶にありません。登山に励む遺影だけがずっと「私にとってのおじさん」でした。

偶然にも前橋商の先輩後輩、誕生月も共に 12 月という共通点の多い私と叔父。叔父は山岳部（1968 年卒）、私は硬式野球部に所属（1992 年卒）。私は 1 日、叔父は 9 日生まれ。叔父の没後 43 年の時を経て、また自身 48 回目の誕生日も兼ねて導かれるように渡航しました。

幼少の頃の私は小児ぜんそく、かつ病弱で通院も多く、登山へのチャレンジなど考えたことはありません。そんな私でも、叔父より 20 年多く生き続けている今に感謝しつつ、楽しみながら登頂することができました。下山後は、タンザニア流のハッピーバースデーで祝っていただき、一生の思い出も出来ました。

今後も叔父の遺志を引き継ぎ、逆境や困難にも積極果敢に立ち向かう精神を育み、何事も前向きに挑戦していきたいと思えます。

【本件のお問い合わせ先】

氏名：小林真樹（まさき）

住所：〒370-3572 群馬県前橋市上青梨子町 175-1

電話番号：090-1699-5505

メール：sales@dreamfarm01.com